

[2019 年 1 月 29 日]

カンボジアで 2 件目の国道改修工事を受注

カンボジア国道 5 号線改修事業（スレアマムーバタンバン間）CP3

■鉄建建設株式会社（本社：東京都千代田区、社長：伊藤泰司）と株式会社愛亀（本社：愛媛県松山市、社長：西山周）は、共同企業体を構成し、カンボジア王国（以下、カンボジア）公共事業運輸省発注の国道 5 号線改修事業（スレアマムーバタンバン間）パッケージ 3 を受注しました。



本線道路改修部の完成予想パース（提供:JICA）



調印式後、握手を交わすスン・チャントール上級大臣兼公共事業運輸大臣（左）と当社/本島浩孝プノンペン事務所長

■国道 5 号線は、首都プノンペンから国内第 2 の都市であるバタンバンを経てタイ国境までを結ぶ国内基幹道路であり、アジアハイウェイ 1 号線および南部経済回廊の一部として、また、メコン地域の産業大動脈としての機能が期待されています。現状は、内戦後の応急復旧箇所の劣化や幅員不足などの箇所があり、国内・国際物流の増加に対応するためには既存道路の改修が課題となっています。

同事業パッケージ 3 は国道 5 号線のスレアマムーバタンバン間のうち、44.1km において既存の本線道路の改修および、2 車線からの 4 車線への拡幅を行います。これによりスレアマムーバタンバン間の平均交通量は約 2.3 倍、所要時間を 116 分から 9 分短縮する効果が期待されています（JICA 事業事前評価表より）。

■2019 年 1 月 28 日、カンボジア・プノンペンの公共事業運輸省にて、発注者代表のスン・チャントール（SunChanthol）上級大臣兼公共事業運輸大臣と当共同企業体との間で契約調印式が執り行われました。

当社は 2016 年 12 月に受注した同事業（バタンバンーシソボン間）CP1 に続く 2 件目の受注となります。

■国道 5 号線改修事業（スレアマムーバタンバン間）パッケージ 3 工事概要

工事名称：国道 5 号線改修事業（スレアマムーバタンバン間）パッケージ 3

発注者：カンボジア王国公共事業運輸省

設計監理：片平エンジニアリング・インターナショナル、オリエンタルコンサルタンツグローバル、クメールコンサルタントエンジニアリング共同企業体(JV)

工期：42 ヶ月（着工は 2019 年 3 月以降を予定）

工事内容：道路改修及び拡幅 44.1km、橋梁改修（新設・架替・拡幅）17 ヶ所、排水設備ほか

請負金額：99 億円（1USD=108.47 円換算）

施工会社：鉄建建設・愛亀共同企業体（JV 当社比率 70%）

お問い合わせ先 〒101-8366 東京都千代田区神田三崎町 2-5-3
TEL 03-3221-2297 FAX 03-3221-2379
鉄建建設株式会社 経営戦略室 広報部 高橋

以上

【参考資料】

カンボジア国道 5 号線の各事業の位置

